

日本電設工業の環境への取組み

環境方針

当社は、設備工事業として、環境負荷低減や資源の有効活用に向けた技術を積極的に提供していくとともに、環境保全への取組みが、重要な経営課題の一つであると認識し、以下の方針のもと、環境に配慮した取組みを継続的に推進してまいります。

1. お客様に対して環境に配慮した製品・工事の提案を積極的に行い、より良い技術を提供することを通じて、社会に貢献する。
2. 工事の施工や事業活動における省エネルギー・省資源・廃棄物の削減・リサイクルの推進・自動車の排出ガス等による公害の防止等に積極的に取組み、環境負荷の低減に努める。
3. 環境保全に関する法律・条例・規則・協定等を順守する。
4. 環境に与える負荷を低減するため、目的・目標を設定し、継続的に見直しをする。
5. 社員に対して環境方針の周知徹底を図り、環境意識の向上に努める。

太陽光発電システム

〈工場棟への利用〉



(株)新陽社多摩境テクノセンター(東京都町田市)
多結晶 50kW 高圧系統連系

〈温泉施設への利用〉



伊豆奥下田 観音温泉本館(静岡県下田市)
多結晶 20kW 高圧系統連系

〈園芸施設への利用〉



伊豆奥下田 観音温泉トマトハウス(静岡県下田市)
多結晶 20kW 高圧系統連系

風力発電システム

〈外灯電力への利用〉



ハイブリッド型 定格出力 350W (熊本県大津町)

〈ゴルフ場への利用〉



浜名湖CC(静岡県湖西市)
定格出力 1,000kW
高圧系統連系

システムの導入手順

